

## 令和 2 年上半期消防統計がまとまりました

火災、救急、救助の「令和 2 年上半期消防統計」がまとまりましたので公表します。

### 概略

#### ■ 火災

- ・発生件数=18 件 (前年同期比 14 件減)
- ・損害額=54,441 千円 (前年同期比 32,347 千円増)
- ・死者=3 名、負傷者=3 名

火災種別は、建物火災 7 件(前年比 2 件減)、林野火災 2 件 (前年比 1 件減)、車両火災 1 件 (前年比 2 件減)、その他火災 8 件(前年比 9 件減)です。

主な出火原因は、たき火 4 件、マッチ・ライター 2 件などです。

#### ■ 救急

- ・出場件数=1,329 件 (前年同期比 239 件減)
- ・搬送人員=1,182 人 (前年同期比 253 人減)

事故種別では急病が全体の 65%を占めています。

応急手当講習の普及活動は、指導回数 16 回、受講者数 224 人です。

#### ■ 救助

- ・出場件数=19 件 (前年同期比 7 件減)
- ・活動件数= 5 件 (前年同期比 9 件減)
- ・救助人員= 8 人 (前年同期比 6 人減)

種別では交通事故によるものが 14 件で全体の 73%を占めています。

詳細については別紙をご覧ください。

お問い合わせ先

中津川市消防本部 救急指令課

担当者：酒井 恒

電話：0573-66-2039 (直通)

## 火災状況（1月～6月）

令和2年上半期に発生した火災は18件で、前年より14件減、損害額は54,373千円（調査中4件のものは含まない）でした。火災による死者は3名、負傷者は3名発生しました。

火災種別ごとの件数では、建物火災が7件、林野火災が2件、車両火災が1件、その他火災8件です。出火原因別件数では、こんろ1件、たき火4件、煙突・排気管1件、マッチ・ライター2件、その他5件、不明調査中4件でした。

火災種別 (△印減) 調査中のものは面積・損害額未計上

種別	件数			損害額（千円）			焼損面積（住宅床㎡ 林野 a）		
	令和2年	令和1年	対比	令和2年	令和1年	対比	令和2年	令和1年	対比
建物	7	9	△ 2	54,373	21,046	33,327	1,190	983	207
林野	2	3	△ 1	0	160	△ 160	12	147	△ 135
車両	1	3	△ 2	68	637	△ 569			
その他	8	17	△ 9	0	251	△ 251			
計	18	32	△ 14	54,441	22,094	32,347			
焼損棟数	13	17	△ 4						
罹災世帯	6	9	△ 3						
死者	3	1	2						
負傷者	3	1	2						

### 地区別

地区	令和2年	令和1年	対比
中津	3	7	△ 4
苗木	0	2	△ 2
坂本	6	3	3
落合	1	3	△ 2
阿木	2	2	0
神坂	0	2	△ 2
山口	0	1	△ 1
坂下	2	0	2
川上	0	0	0
加子母	0	1	△ 1
付知	0	1	△ 1
福岡	0	6	△ 6
蛭川	4	3	1
中央道	0	1	△ 1
計	18	32	△ 14

### 出火原因別

	令和2年	令和1年	対比
たばこ	1	2	△ 1
こんろ	1	0	1
ストーブ	0	2	△ 2
電灯・電話等配線	0	1	△ 1
火遊び	0	0	0
たき火	4	11	△ 7
火入れ	0	3	△ 3
放火	0	0	0
放火の疑い	0	1	△ 1
配線器具	0	0	0
マッチ・ライター	2	0	2
電気機器	0	1	△ 1
煙突・排気管	1	1	0
その他	5	7	△ 2
不明・調査中	4	3	1
計	18	32	△ 14

### 月別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
令和2年	1	5	6	4	1	1	18
令和1年	5	6	5	4	9	3	32

## 救急状況（1月～6月）

### 1 救急業務の実施状況

令和2年上半期の出場件数は1,329件、搬送人員は1,182人で、前年に比べ出場件数で239件減、搬送人員で253人減となりました。1日平均出場件数は7.3件となりました。

	令和2年	令和元年	対 比
出場件数	1,329 件	1,568 件	△ 239 件
搬送人員	1,182 人	1,435 人	△ 253 人
1日平均出場件数	7.3 件	8.7 件	—

### 2 救急隊別出場状況

最も多く出場しているのは中消防署救急隊の 628 件で 1日平均 3.5 件でした。

署 別	救 急 隊 別	出場件数(件)	一日平均(件)	出場割合 (%)
中 署	中消防署	628	3.5	47.3
	坂下分署	122	0.7	9.2
西 署	西消防署	245	1.4	18.4
	蛭川分署	105	0.6	7.9
北 署	北消防署	165	0.9	12.4
	加子母分署	64	0.5	4.8
計		1,329		100

※一日平均は1月～6月までの181日

### 3 事故種別救急出場件数

出場件数の内、最も多い急病が全体の65.3%を占め、続いて一般負傷、転院搬送の順となりました。

故 種	急 病	一 般 負 傷	転 院 搬 送	交 通 事 故	労 働 災 害	自 損 行 為	火 災	運 動 競 技	加 害	水 難	そ の 他	合 計
合 計	868	204	129	91	18	9	5	4	1	0	0	1,329
種別割合 (%)	65.3	15.3	9.7	6.8	1.4	0.7	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	100

(単位：件)

### 4 応急手当講習の状況

市民等に対する応急手当講習会は、16回開催され、224人が受講しました。

	体験 コース	入門 コース	普通救命講習			上級	指導員	普及員	その他	再講習	計
			I	II	III						
回数	5	4	6			1					16
人数	116	30	60			18					224

※ 「再講習」とは普及員、指導員の資格更新のための講習です。  
 ※ 今年は新型コロナウイルスの影響で4月から6月までの開催を見合わせています。

